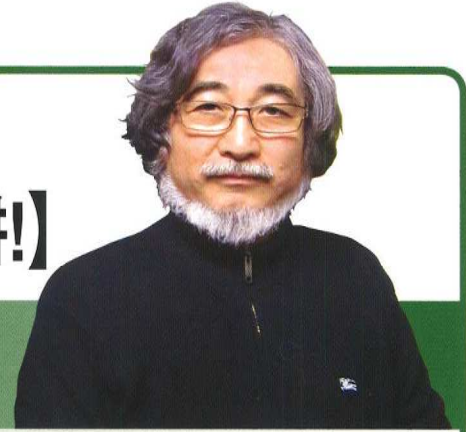


慶應義塾大学アート・センター 平野昭さんと【ベートーヴェン深耕!】



講師 慶應義塾大学文学部教授 **平野 昭** Akira Hirano

「音楽は不思議な力に満ちた大地だ。人間の精神はそこに生き、そこで思考し、そして創造する」

—ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

「ベートーヴェンを越える音楽家はいない」と言わしめるほど、ベートーヴェンはあらゆる革新をし、音楽史を決定づけました。音楽がすべての人々のものとなったのも、音楽で"心"を表現したのも、ピアノソナタや交響曲を完成させたのも、すべてはベートーヴェンでした。だからこそ私たちの心

を今なお感動し続けるのです。ベートーヴェンが生きた時代の文化や社会背景の中で、彼を見つめ直すことで、“偉大な音楽家”の音楽観、芸術観、宗教観、世界観を深耕していきたいと思ひます。

平野 昭

5/19 ±

第1回

14:00～17:00

名曲の原点、 ボンと少年時代

ベートーヴェンは1770年に生まれ、1792年ウィーンに出るまでボンで育ち過ごします。当時のボンは色濃くウィーンの文化が取りこまれ、ライン川の対岸フランスとの交流も活発で、啓蒙思想や共和主義精神が漂う知的都市でした。第1回は、ベートーヴェンの若き日と当時のボンに旅しましょう。名曲の原点を辿ることで、音楽の聴き方・楽しみ方がまったく違ったものになると思ひます。

聴いてみましょう♪

『選帝侯ソナタ』、『ヨゼフカンタータ』、『レオポルトカンタータ』

6/2 ±

第2回

14:00～17:00

ピアノの技術革新と ともに

ピアノの劇的な改良・発展なしには、ベートーヴェンの音楽は生まれ得ませんでした。同時に、彼なしには19世紀のピアノ音楽の百花繚乱や、楽譜出版文化の急速かつ広範な発展は成し遂げられなかったでしょう。

新しい発想で音楽様式や表現を発明しつつ、ピアノソナタとピアノの双方を育てたベートーヴェンと時代を旅してみましょう。

聴いてみましょう♪

ピアノソナタ 第8番『悲愴』、第14番『月光』、第23番『熱情』、第29番『ハンマークラヴィアータ』ほか

6/16 ±

第3回

14:00～17:00

音楽を市民の芸術に

18世紀末、啓蒙思想の広がりとともに、王侯貴族が独占していたあらゆる価値が一般市民へと解放されました。聴衆が王侯貴族から大勢の一般市民へ、演奏会場はサロンから大きなコンサートホールへと変わり、作曲家・演奏家・音楽教師の分業によるプロフェッショナリズムが始まりました。ベートーヴェンの代表的な交響曲から、革新の核心に迫りましょう。

聴いてみましょう♪

交響曲第3番『英雄』、第5番『運命』、第6番『田園』ほか

6/30 ±

第4回

14:00～17:00

舞台に観るベートーヴェンと 愛した女性

ベートーヴェンがオペラ・歌劇に選んだテーマはすべて史実でした。代表的作品には、正義のために立ち上がる男と献身的で利発な女性が登場し、彼がボン時代に培った共和主義精神と、理想とした社会、女性、夫婦のあり方が描かれています。

舞台音楽に、ベートーヴェンの思想と理想を探求したいと思ひます。

聴いてみましょう♪

ゲーテの悲劇『エグモント』、オペラ『フィデリオ』

7/14 ±

第5回

14:00～17:00

ベートーヴェンの宗教観

ベートーヴェンは「自由、平等、博愛」の精神に共鳴し、「人間はいかに生きるか」を一貫して突き詰めました。シラーの頌詩「歓喜に寄す」を用いた「交響曲第9番」では宗教・宗派を越えた大自然的宗教観が、「ミサ・ソレニムス」では教会音楽を越えた普遍性が追求されています。世界の平和と一人ひとりの心の平和。ベートーヴェンが追い求めた世界を探求しましょう。

聴いてみましょう♪

交響曲第9番(合唱つき)、ミサソレニムス

7/28 ±

第6回

14:00～17:00

ベートーヴェンが目指した 究極の音楽

ハイデンに作曲を学び、モーツァルトに刺激を受け、バッハのフーガ技法を研究したベートーヴェンは、“ベートーヴェンを越えるものはいない”と言わしめるほどに、ピアノソナタ、交響曲、弦楽四重奏という3つの“至峰”を極めました。第6回は、晩年の作品を聴きながら、彼が目指した音楽と、音楽史に残した偉大な軌跡を考えてみたいと思ひます。

聴いてみましょう♪

弦楽四重奏 第12番～第16番

新たなベートーヴェンの魅力

ベートーヴェン研究の第一人者・平野昭先生のガイドで、ベートーヴェンを深耕する代表的作品を紹介します。解説を聞きながらの鑑賞や聴き比べなど、いろいろな楽しみ方を通して、ベートーヴェンの魅力を発見しましょう。

クラシック音楽の楽しみ方

ベートーヴェンは、今もなお、あらゆる演奏会においてもっとも人気のある作曲家の一人です。作品の紹介や解説に加え、コンサートの選び方、楽しみ方を知ること、ベートーヴェンをはじめ、さまざまなクラシックコンサートが身近に感じられるようになるでしょう。

講師プロフィール

平野 昭(ひらの あきら)

1949年、横浜生まれ。武蔵野音楽大学大学院音楽学専攻修了。研究領域は西洋音楽史と音楽美学。古典派とロマン派音楽の様式研究を中心とし、特にベートーヴェン研究をライフワークとしている。尚美学園短大助教授、沖縄県立芸術大学教授、静岡文化芸術大学教授を経て現職。東京藝術大学音楽学部、国立音楽大学大学院、成城大学大学院の非常勤講師も勤める。

音楽評論活動では毎日新聞、「音楽の友」「レコード芸術」レギュラー執筆。また、NHKのFMクラシック番組等での解説者としても活躍。日本音楽学会・国際音楽学会・18世紀学会各会員。

●主な著書

『作曲家 人と作品<ベートーヴェン>』(音楽の友社、2012年4月予定)、『ベートーヴェン』(新潮文庫)、『ベートーヴェン大事典』(平凡社、監修・共訳)、『ベートーヴェン大事典』(東京書籍・監修)、『音楽キーワード事典』(春秋社)

開催概要

日程	2012年 5/19、6/2、6/16、6/30、7/14、7/28 (すべて土曜日)
回数	6回
時間	14:00 ~ 17:00 (3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	105,000円(税・教材費込)
お勧めしたい方	・ベートーヴェンの音楽や芸術観への理解を深めたい方。 ・クラシック音楽の奥深さに触れ、魅力をより堪能したい方。

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

参加者

講座名	
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい []
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)

◆20%割引:105,000円(税込)以上の「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合

◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合

【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。

【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

<お問い合わせ先>

東京都千代田区丸の内2-5-2

三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111

E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご不要の方は右記にチェックをお願いします。